

## 参議院選挙不出馬について

この度は、私の「新党 たちあがれ日本から参議院選挙出馬要請」という記事をきっかけに皆さまには大変ご心配をおかけしました。

平沼赳夫代表(たちあがれ日本)からお電話を頂き、長崎選挙区において出馬要請がありました、私自身も何故私なのかと本当に驚いておりました。

私は2007年の統一地方選挙で皆さま方の大きなお支えを頂きまして、現在県議会議員という立場で働かせて頂いております。まだ、1期目であり、必死に長崎の事を思い、考え、県民が望む長崎創りに微力ではありますが邁進していたそんな3年間が過ぎた時でした。

そんな折の突然の要請は、驚きと共に本当に光栄なことであると思っております。しかしながら、私一人で今があるわけでは決してありませんから、皆様のご意見を頂きたいと5月24日に緊急拡大幹事会を開催し、多くの方からの声、そしてアンケートで皆様の考えを頂きました。

全ての方々が「出る出ないは別として、3年目で声がかかるなんて光栄なことだよ」と仰って下さり、私としてはこの上ない幸せと、それと同時に議員としての自分の責任の重さを痛感しました。沢山の方から、「このようなチャンスを掴むべきだ」「国政で長崎の為にがんばれ」という出馬賛成の意見と共に「まだ一期目だから慎重にすべきではないか」「県庁舎を守って欲しい」「長崎でもっと頑張れ」といったお声も頂戴しました。

それから、再度平沼代表にもお会いし、私自身も熟慮した結果、「今回は出馬はしない」ことを決断いたしました。

私は1期目であり、まだ長崎でやるべき事、やらなければならない事が沢山あります。お支え頂いた方々の思いを議員として、形にするには県議としてこの期をきちんとやりとおす事が一番大切なことであると思っております。正直、今回の選挙戦を考えると戦って見たいとの思いもありましたが、今の自分をしっかりと見ての判断であります。

共に戦おうと下さった皆様には大変申し訳ありませんが、その分を県議会議員として頑張っただけです。来年の4月は4年に1度の統一地方選挙の年です。これからも皆様のお声を聞きながら懸命に活動をして参ります所存です

そして、いつの日かまたお声をかけて頂けるような政治家になれるように、そして皆様から認めて頂ける議員となれるよう精進してまいりますので、どうぞ今後ともご指導賜りますよう宜しくお願いいたします。

本当にご心配いただき、ありがとうございました。

今後とも「長崎県議会議員 浅田ますみ」にご支援を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

長崎県議会議員 浅田ますみ